

水痘(水ぼうそう)予防接種のお知らせ



1 対象者 1歳（1歳の誕生日の前日）～2歳11か月（3歳の誕生日の前日）までの方

※水痘（水ぼうそう）にかかったお子さんは、このワクチンを接種する必要がありません。

八王子市に住民登録がない状態で接種を受けると、**全額自己負担**となります。

なお、転出届の提出日ではなく、転出日から住民登録がなくなりますのでご注意ください。

2 接種回数 2回

接種回数	無料で接種できる年齢
1回目	1歳～2歳11か月
2回目	

3 接種スケジュール

無料で接種できる年齢	1歳～2歳11か月		
推奨接種年齢又は期間	1歳～1歳2か月		1回目から6か月～1年
接種回数	1回		1回
接種間隔	← 3か月以上 →		

4 予防する病気の特徴

水痘帯状疱疹ウイルスの感染によって起こります。非常に感染力が強く、空気感染、飛沫感染、接触感染により感染します。潜伏期間は通常2週間程度で、主な症状は発疹と軽度の発熱です。発疹は、紅斑（皮膚の表面が赤くなる）⇒水疱（水ぶくれ）⇒膿疱（膿をもつ）⇒痂皮化（かさぶた）と変化し、治癒します。いろいろな段階の発疹が混在するのが特徴です。高熱に伴う熱性けいれん、肺炎や気管支炎、肝機能異常を認める場合があります。また、細菌の二次感染による膿痂疹や敗血症などの合併、脳炎などの合併症を起こすこともあります。

5 ワクチン接種の効果と副反応

【効果】

予防効果は、軽症まで含めると80～85%、中等度及び重症者でみると95～100%とされています。1回接種の場合、約20%が軽症ながら発病することから、2回接種となります。

【副反応】

局所反応として、注射した部位の赤み、腫れがおこることもありますが、数日で治まります。全身反応として、時に接種後3週間後くらいまで発熱や発疹がみられることもあります。非常にまれですが、アナフィラキシー（※）などの重大な副反応があるといわれています。通常反応のほかには何らかの異常（けいれん・高熱など）が強く出た場合には、速やかに医師の診察を受け、保健所健康政策課へ連絡してください。

※アナフィラキシー：通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のこと。顔が急に腫れる、全身にひどいじんましんが出る、息苦しい、嘔吐などの症状やショック状態になるような、激しい全身反応のこと。

6 健康被害救済制度

定期予防接種を受けて重篤な健康被害が発生し認定された場合には、予防接種法の規定に基づき、健康被害に対する給付が行われます。

【お問合せ先】

八王子市保健所 健康政策課 〒192-0083 八王子市旭町 13-18 ☎ 645-5102/FAX 644-9100